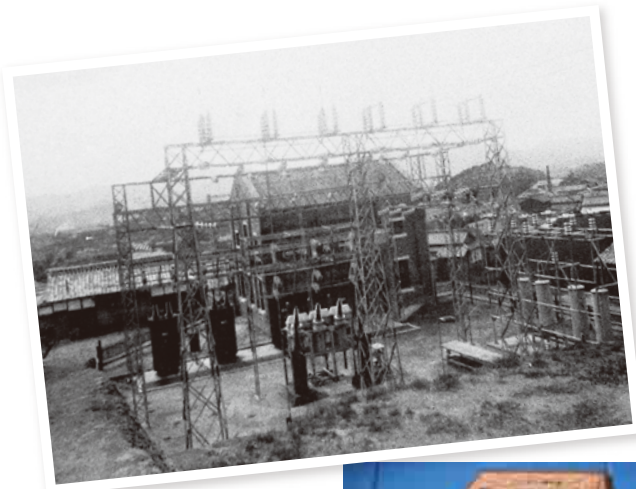




杵島炭鉱変電所

杵島炭鉱時代の名残りとどめて
いる数少ない建物のひとつです。
現在、地元有志の手で地域のコミュ
ニティの場として活用され、コンサート
や写真展などが開催されています。



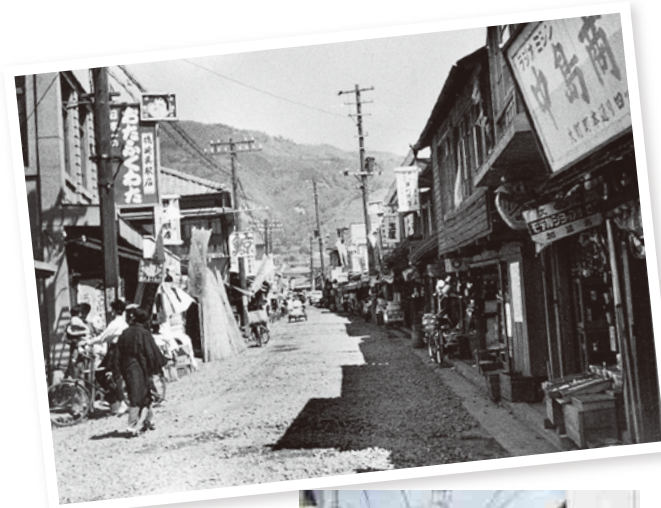
炭鉱風呂

大勢の人が利用していました。炭鉱で働いていた
人たちが風呂に入るとすぐ風呂水が黒くなりました。
それだけ坑内の状況は大変だったようです。
今では、老人福祉センター「ひじり」やオリオン
プラザ・ゲートボール場となり、子どもからお年
寄りまで多くの方に利用されています。



中通付近

巨大な二本の煙突が町のシンボルで
した。現在ではオリオンプラザの屋根
が見えています。



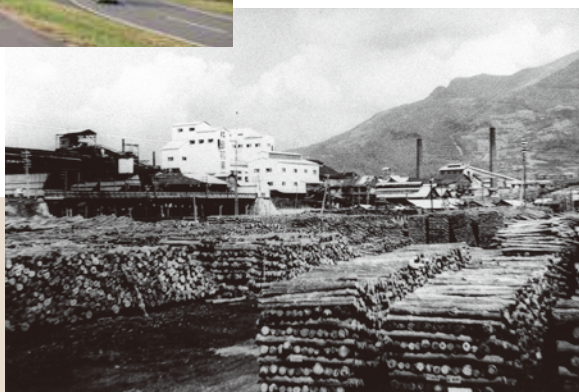
本通商店街

当時は、一日中にぎわいをみせて
いました。現在はインター
ロッキングで舗装されていますが、
ところどころ当時の面影が残って
います。



杵島炭鉱貯木場(港町)

広大な敷地に材木が山積みされていま
した。



History

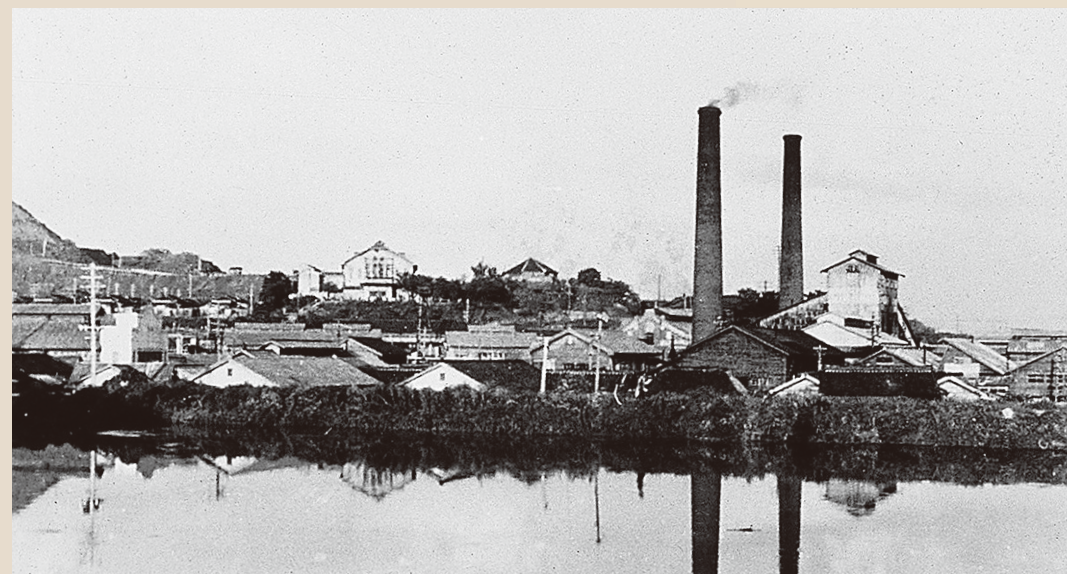
まち並み散策

大町町の歴史を訪ねて



ぼた山から西へ

最盛期の昭和26年、杵島炭鉱は従業員
5,400人を超え、出炭量は576,000トン
を記録しました。今では、公民館やオリ
オンプラザ、進出企業の工場が建ち並
んでいます。



二本煙突

炭鉱時代のシンボルだった煙突、懐かし
い記憶が甦ってくる人も多いのでは。昭和
44年の閉山後、昭和54年に大町町公民
館が建設されました。



大町町役場

当時モダンな建築様式として注目を
浴びた本庁舎も、老朽化のため平成
元年に鉄骨造り2階建ての現庁舎が
建築されました。



大町マーケットと朝市

杵島炭鉱操業中は、大町町最大のショッ
ピングエリアで、バラックと露店が立ち並び
多くの人でにぎわっていました。





大町駅
昭和24年の建築から、通勤・通学で多くの人に利用されている駅舎。老朽化のため、平成20年に改築されました。



電車路
石炭運搬電車が走っていたレールも消え、今では町道として整備され、沿道には住宅が建ち並んでいます。



六角川(土場口)
石炭の海上輸送が行われ、ここから住ノ江港へと向っていました。



ぼた山
今では緑が生茂り、平成25年にボタ山わんぱく公園が整備されました。



貫通道路(土場口付近)
車社会の進展で交通量が増加。バイパス建設が望まれる国道34号。



まち並み散策

大町町の歴史を訪ねて



大町保育園 現在のひじり学園中学部体育館がある場所に建っていた保育園。



大町町立 大町ひじり学園

大町町立 大町小学校
大町町立 大町中学校



杵島炭礦野球チーム(昭和26年)



大町中学校
昭和22年5月に開校し、昭和36年度には、36学級1,791名の生徒数を誇っていました。

大町小学校
全国一のマンモス校時代(昭和33年度86学級4,069名)の校舎や講堂は全て無くなり、小中一貫校大町ひじり学園が建設されました。



町民グラウンド
実業団やプロ野球の選手たちもこの地でプレーしました。現在は、野球やソフトボール、グラウンドゴルフなど多くの町民の皆さんのコミュニケーションの場として利用されています。

1936／S11

- 町制が施行され、大町村から大町町となる。
(当時の人口18,456人)
- 役場庁舎落成式及び町制施行祝賀会を開催。

1937／S12

- 公会堂(旧公民館)が落成、昭和54年に取り壊され、現商工会館となる。

1938／S13

- 小学校講堂が落成。
- 六角川に大町橋が完成。



町制施行記念祝賀

1939／S14

- 小学校校舎1棟増築される。

1940／S15

- 国勢調査人口20,938人。

1941／S16

- 大町尋常高等小学校を大町町国民学校と改称。



ボタ山

鉱山列車

1942／S17

- 8月の大型台風により町の南部、下潟、港町、下大町など浸水。

1943／S18

- 健康保険組合設立される。
- 現通学道路完成。

1944／S19

- 小学校運動場が拡張。
- 小学校に防火水槽2ヵ所設置。



広場マーケット

1945／S20

- 健康保険組合診療所開設。

1946／S21

- 新町(現新町分館敷地)に大町診療所開設。

1947／S22

- 6・3制施行により大町中学校発足。
- 国勢調査人口22,594人。

1948／S23

- 国道34号線開通。
- 自治体警察大町署設置。
- 公会堂が改築され、公民本館となる。
- 水道事業に着工、四坑水源地開設。
- 健康保険組合、町に移管される。

- 中学校校舎2棟新設。

1949／S24

- 大町町国民健康保険開始。
- 大町町社会福祉事業協会設立。

1950／S25

- 大町診療所が新築移転(現町立病院地)。
- 大町駅舎、現在地に新築移転。
- 小学校養護室、中学校職員室、養護室新設。
- 国勢調査人口23,276人。

1951／S26

- 大町診療所が大町町立病院となり、隔離病舎併設。
- 自治体警察を廃止し、国警大町地区署となる。

1952／S27

- 第1回青年団婦人会合同運動会。
- 小学校二階建校舎2棟、保健室新設。
- 大町保育園増築。

1953／S28

- 県道(現町道中央線)が町道に編入される。
- 大型台風15号南部平坦地一帯浸水。



当時の様子

1954／S29

- 公益質屋開設される。
- 中学校図書館新設。
- 大谷口水源地開設。

1955／S30

- 小学校二階建校舎新設。
- 大町保育園第2保育室1棟増設。
- 国勢調査人口22,400人。

1956／S31

- 町制施行20周年、学校創立80周年記念式典挙行。

1958／S33

- 大町小学校生徒数全国一(4,069人)となり、マンモス校と呼ばれる。
- 武雄高校杵島分校設置(現杵島商業高校)。
- 小学校鉄筋三階建校舎新設。
- 大町町社会福祉協議会設置。

1959／S34

- 杵島炭鉱一本松水源地が大町に移管され、町営上水道中央水源地となる。



マンモス校と呼ばれた大町小学校

1960／S35

- 武雄高校杵島分校が佐賀商高杵島分校となる。

- 杵島炭鉱保育所が町に移管され、町立中央保育園となる。

- 国勢調査人口20,427人。

1961／S36

- 杵島炭鉱1,800人の人員整理を実施。
- 佐賀商高杵島分校が杵島商業高校となる。

1962／S37

- 中学校鉄筋二階建校舎新設。

1963／S38

- 町営プール新設。

1964／S39

- 地籍調査事業開始。
(昭和39年～42年)
- 杵東地区衛生処理場組合設立。
- 町報おおまち創刊。

1965／S40

- 母子健康センター落成。
- 国勢調査人口14,740人。

1966／S41

- 町制施行30周年、給食センター落成記念式典挙行。
- 学校給食開始。
- 中央保育園増築。
- 杉谷町営住宅76戸完成。

1968／S43

- 小学校プール完成。
- 土場口の地下横断歩道完成。

1969／S44

- 杵島炭鉱閉山。

1970／S45

- 中学校体育館落成。
- 千場町営住宅64戸完成。
- 国勢調査人口10,649人。
- 電話自動化になる。

1971／S46

- 町民グラウンド(旧杵島球場)新装完成。
- 弓道場完成。

1972／S47

- 公益質屋閉鎖。
- 中学校新校舎建設。
- 杵藤地区広域市町村圏組合発足(2市10町)。
- 泉町町営住宅24戸完成。

1973／S48

- 中学校テニスコート完成。
- 県営ほ場整備事業始まる。



1,800人人員整理杵島炭鉱

1974／S49

- 町営テニスコート新設。
- 大町スポーツセンター落成。
- 杵藤広域圏大町消防分署新設。
- 小学校火災により校舎2棟焼失。

1975／S50

- 杵藤広域圏電算センター業務開始。
- ごみ収集、杵藤ごみ処理センターへ搬入開始。
- 杵藤広域圏葬祭公園業務開始。
- 広域農道開通、馬田橋完成。
- 小学校創立100周年記念式典挙行、タイムカプセル設置。
- 国勢調査人口9,942人。

1976／S51

- 大町児童遊園開園。
- 町制施行40周年、町立病院新築落成記念式典挙行。

1977／S52

- 老人福祉センター「ひじり」落成。

1978／S53

- 町民グラウンドナイター施設完成。
- 町報おおまち100号記念縮刷版発行。



大町児童遊園



老人福祉センター「ひじり」

1979／S54

- 杵島工業用水道給水開始。
- 大町町公民館新築落成。
- 勤労青少年ホーム新築落成。
- 町営テニスコートナイター施設完成。

1980／S55

- 京ノ尾町営住宅24戸完成。
- 商工会館新築落成。
- 大型台風により中島、下潟、下大町など浸水。
- 国勢調査人口9,776人。

歴代町長



初代・三代町長

前山 秀市



二代町長

鶴崎 悦次



四代町長

大串 又左衛門



五代町長

中山 末市



六代町長

岸川 清次



七代町長

三根 寛作



八代町長

井上 勝次



九代町長

馬場 徳二



十代町長

藤井 万四郎



十一代町長

梶原 卓馬



十二代町長

武村 弘正



十三代町長

水川 一哉

1981／S56

- 沖ノ神排水機場完成。
- 中学校管理特別教室棟改築落成。
- 大町警察署庁舎落成。
- 京ノ尾町営住宅30戸完成。
- 納涼花火大会復活。

1982／S57

- 大町駅民間委託。
- 浦川内町営住宅24戸完成。
- 上水道配水池(1,000トン)完成。
- 町木に「きんもくせい」制定。

1983／S58

- 浦川内町営住宅16戸完成。
- 浦田自然公園開園。
- 町内時報チャイムに変わる。

1984／S59

- 浦川内町営住宅8戸完成。
- 小学校にトリム完成。
- 杵東地区環境センター落成。

1985／S60

- 大町町浄水場完成。
- 浦川内公園開園。
- 町民健康広場「オリオンプラザ」落成。
- 6月の豪雨で三坑ぼた山災害。
- 国勢調査人口9,682人。

1986／S61

- 大町保育園移転新築落成。
- 不動寺地区浄水場完成。
- 町花に「三色すみれ」制定。
- 町制施行50周年記念式典挙行。

1987／S62

- 町制施行50周年記念碑が完成。
- 町道中央線の商店街通りカラー舗装完成。
- 第1回大町・長崎街道かごさき競争大会開催。

1988／S63

- 大町小学校管理特別教室棟完成。

1989／H元

- 大町役場新庁舎第1期工事完成。
- 杵藤広域圏クリーンセンター完成。

1990／H2

- 大町役場新庁舎第2期工事完成。

- ふるさと創生事業の一環として海外研修開始、聖太鼓の会結成、聖岳展望所・登山道完成。
- 7月大豪雨による浸水、崖崩れ等の大災害。
- 国勢調査人口9,239人。



役場新庁舎

1991／H3

- 町道中央線以北、地籍調査事業開始。
- 台風17号、19号来襲。

- ふるさと創生事業の一環として、おおまちバレーンクラブ結成。

1992／H4

- 大町小学校体育館落成。
- 駅前ふれあい広場落成。
- 大町町防災行政無線システム完成。
- 大町町総合計画策定。
- 国際交流フェスティバル始まる。

1993／H5

- 異常気象(冷夏・長雨)による大凶作。

1994／H6

- 大町保育園を増改築(中央保育園との統合)。
- 異常気象(大早魃)により農作物に被害。

1995／H7

- 県道錦江大町線拡張にともない大町橋全面架け換え開通。
- 国勢調査人口8,787人。

1996／H8

- 大町町総合福祉保健センター「美郷」落成。
- 特別養護老人ホームすみれ園落成。
- 旧中央保育園跡地に農村公園「ビートルパーク」完成。
- アメリカ合衆国アレンデール町と友好都市締結。
- 町制施行60周年記念式典挙行。



大町町総合福祉保健センター「美郷」



アメリカ合衆国アレンデール町と友好都市締結

1997／H9

- おおまち情報プラザ完成。



おおまち情報プラザ

1998／H10

- 友好都市「アメリカ合衆国アレンデール町」に親善使節団派遣。

1999／H11

- 大町町給食センター落成。

2000／H12

- 下潟排水機場落成。
- ポケットパーク完成。
- 国勢調査人口8,503人。

2001／H13

- 家庭用合併浄化槽設置補助開始。
- ケーブルテレビサービスエリア開局。
- 大町町第三次総合計画策定。

2002／H14

- ふるさと農道「杵島北部(大町)地区線」開通。
- 緑の少年団結成。
- 大町町生涯学習推進基本計画決定。
- 大町町地域情報化計画策定。
- 大町町公式ホームページ開設。

2003／H15

- 聖岳周辺遊歩道・森林整備と共に林道不動寺線改良舗装開通。
- 大町町地域イントラネット基盤施設整備に着手。

2004／H16

- 農道28・31号線開通。
- 小通地区で収穫した新穀を新嘗祭に献上。



お田植えの様子

2005／H17

- 大町町第四次行政改革大綱策定。
- 役場西側駐車場に常設資源物ステーション開設。
- 大町町次世代育成支援行動計画策定。
- 国勢調査人口7,958人。

2006／H18

- 大町警察署が白石警察署と統合され大町幹部派出所となる。
- ボタ山でグリーンフェスタを開催。
- 町道新村線開通。
- 町制施行70周年記念式典挙行。

2007／H19

- 大町温泉ひじり乃湯完成。
- 幼年消防クラブ(大町保育園)結成。

2008／H20

- J R大町駅新駅舎完成。

2009／H21

- アナログ放送終了。

2010／H22

- 大町町男女共同参画計画策定。
- 国勢調査人口7,369人。

2011／H23

- 大町町立小中一貫校大町ひじり学園開校。
- 大町町第四次総合計画策定。

2013／H25

- 町道浦田自然公園線開通。
- ボタ山わんぱく公園開園。
- 大町ひじり学園小中一貫校校舎完成。



浦田自然公園線



ボタ山わんぱく公園落成式

2014／H26

- 大町町マスコットキャラクター「ボタくん」「とろくちゃん」誕生。



左:ボタくん、右:とろくちゃん

2015／H27

- 国勢調査人口6,777人。

2016／H28

- 1月大雪による被害多数。
- 大町町人口ビジョン及び大町町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定。
- 大町ひじり学園義務教育学校に指定。
- 大町町PR動画「ふるさと 笑がお 大町町!」完成。
- 町制施行80周年記念ふるさと大町納涼まつり花火大会開催。
- 町制施行80周年記念式典挙行。



大町町PR動画「ふるさと笑がお大町町!」

町民の声を反映 行政・議会

行政

大町町では、町民の皆様と行政が地域の課題にともに取り組み、ともに解決していく「協働」のまちづくりを目指し、将来像を「～絆～ ふれあいあふれる元気なまち おおまち」と掲げています。

この将来像を実現すべく、少子・高齢化への対応や社会・経済情勢の変化などに的確に対応しながら、町民の皆様が夢と希望を持てるまちになるよう努めてまいります。



水川 一哉 町長 船木 幸博 教育長

議会



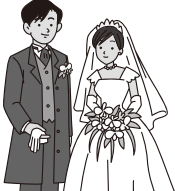
永尾 光次 議長 藤瀬 都子 副議長

大町町議会は、10人の議員で構成され、町民の代表として町民の皆さんの「声」を町政に反映させています。

議会では、年4回(3月、6月、9月、12月)の定例会や必要に応じて開かれる臨時会において、町執行部より提案された契約などを審議し、最終的な決定を行っています。

目次

絵で見る町民の暮らし	1
位置・地勢・人口	2
産業経済	3
民生・教育	4
議会・行政	5
財政	6
財政・税務	7
大町町組織機構図	8

■世帯数 2,827世帯 ■人口 6,875人 平成28年4月1日 現在（住基）	結婚  22.8日に1組	出生  7.9日に1人	死亡  2.9日に1人	転入  2.1日に1人	転出  1.9日に1人
人口密度  1 km ² 当り 597.8人	高齢者  (65歳以上) 2.8人に1人	上水道使用量  1ヶ月に 1世帯12.6m ³	ゴミ収集量  1日に5.1トン	予算  1人当り 484,233円	町税  1人当り 113,945円
救急車出動件数 (H27年度)  1年に306件	火災  1年に2件	消防団員  34.7人に1人	町議会議員  687.5人に1人	教員  生徒9.8人に 1人	町職員  87人に1人

位置・地勢

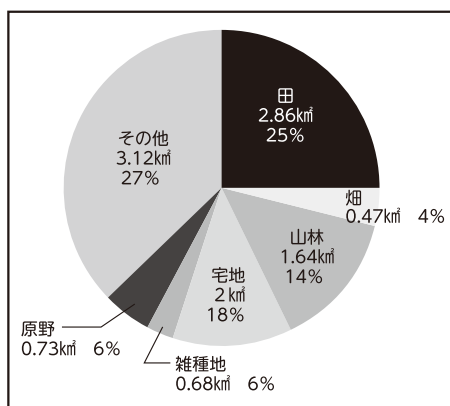
■位置及び交通条件

大町町は、北緯33° 12′、東経130° 06′、佐賀県のほぼ中央に位置し、東は江北町、西は武雄市、南は白石町、北は多久市と境界を接している。町の中央部やや南よりに基幹道路国道34号が通り、これに並行してJR九州の佐世保線が通っており、町の中心に大町駅がある。非常に交通立地に恵まれており、自動車では、県庁所在地の佐賀市まで30分、九州佐賀国際空港まで35分、広域生活圏の中心である武雄市まで15分、高速道路を利用すると九州の中核都市福岡市まで1時間の距離にある。このため通勤通学に大変便利な位置にある。

■地勢

大町町の総面積は、わずか11.50km²と狭小であり、東西4.46km、南北4.25kmの菱形に近い形をしている。地勢は、町の中央部を国道34号とJR佐世保線が東西に走り、これを境に北部はゆるい南面傾斜をした山麓をなし、最上部は町のシンボル聖岳（標高416m）と一連の山並が走っている。国道34号の北側は密集した市街地を形成し、その後背地の緩やかな斜面に数多くの美しい溜池が点在し、果樹園地や畑となっている。一方、南部は対象的に平坦地で農業集落が点在し、大部分は規則的に区画整理された水田で、穀倉地帯白石平野の一角をなしている。その南に六角川が蛇行し緩やかに流れ、隣接自治体と境をなしている。

■地目別土地面積



資料：平成28年度概要調書

人口

■世帯数と男女別人口

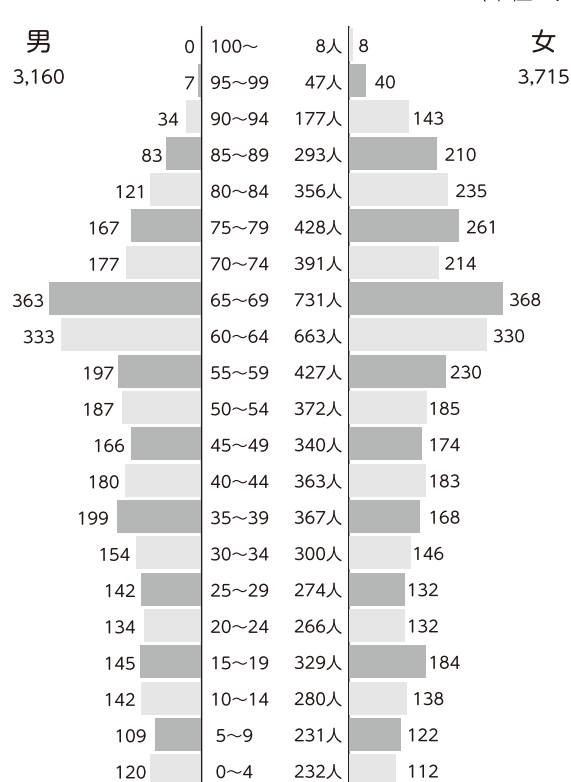
(単位：世帯、人)

年次	世帯数	人口		
		総数	男	女
昭和10年	3,936	19,983	10,363	9,620
15年	4,130	20,938	10,834	10,104
22年	4,576	22,594	11,249	11,345
25年	4,608	23,276	11,458	11,818
30年	4,389	22,400	11,017	11,383
35年	4,301	20,427	9,745	10,682
40年	3,584	14,740	6,938	7,802
45年	2,968	10,649	4,923	5,726
50年	2,969	9,942	4,580	5,362
55年	3,005	9,776	4,576	5,200
60年	3,042	9,682	4,536	5,146
平成 2年	2,985	9,239	4,310	4,929
7年	2,961	8,787	4,096	4,691
12年	2,929	8,503	3,913	4,590
17年	2,828	7,956	3,632	4,324
22年	2,694	7,369	3,380	3,989
27年	2,560	6,777	3,077	3,700

資料：国勢調査

■年齢階級別人口

(単位：人)



資料：町民課（平成28年4月1日現在・住民基本台帳）

産業経済

■産業別就業者数（単位：人、％）

平成12年	第1次産業 7.6%	第2次産業 36.5%		第3次産業 55.9%					水道・電気・ ガス・不動産業 17
	農林漁業 290	製造業 990	建設業 393	卸売・小売業、飲食店 860	サービス業 872	運輸・ 通信業 144	公務 149	金融保険業 78	
鉱業 1									
平成17年	第1次産業 7.6%	第2次産業 30.6%		第3次産業 61.8%					水道・電気・ ガス・不動産業 27
	農林漁業 267	製造業 774	建設業 294	卸売業・小売業 806	サービス業 938	運輸・ 通信業 143	公務 173	金融保険業 73	
鉱業 2									
平成22年	第1次産業 5.6%	第2次産業 30.1%		第3次産業 64.3%					水道・電気・ ガス・不動産業 26
	農林漁業 175	製造業 686	建設業 256	卸売業・小売業 724	サービス業 902	運輸・ 通信業 142	公務 155	金融保険業 68	
鉱業 1									

資料：国勢調査

■農家戸数及び耕作面積

（単位：戸、ha）

年次	農家戸数	専・兼業別農家戸数			耕作面積			
		専業	一種兼業	二種兼業	総計	田	畑	その他
平成7年	240	69	55	116	329	297	12	20
平成12年	190	54	50	86	312	290	7	15
平成17年	166	45	29	92	292	276	7	9
平成22年	63	22	10	31	259	249	4	6
平成27年	59	22	2	35	272	265	3	4

資料：農林業センサス

■商業の推移

年次	事業所数	従業員数(人)	販売額(百万円)	一店当たり従業員数	一人当たり販売額(百万円)
平成4年	178	618	7,401	3.5	12
平成9年	149	531	6,502	3.6	12
平成16年	132	454	4,920	3.4	11
平成19年	107	407	4,140	3.8	10
平成24年	68	246	3,456	3.6	14
平成26年	63	261	12,483	4.1	48

資料：商業統計調査

民生・教育

■小・中学校の推移（各年5月1日現在）

（単位：校、学級、人）

区 分	小 学 校						中 学 校					
	学校数	学級数	教員数	児 童 数			学校数	学級数	教員数	児 童 数		
				総数	男	女				総数	男	女
平成23年	1	18	37	373	179	194	1	8	41	180	81	99
平成24年	1	18	39	350	171	179	1	7	42	182	78	104
平成25年	1	18	43	324	168	156	1	7	47	191	77	114
平成26年	1	19	44	318	161	157	1	8	36	183	79	104
平成27年	1	18	44	311	153	158	1	9	37	174	83	91

区 分	小中一貫校大町ひじり学園									資料：学校基本調査	
	学校数	教員数	小 学 部			中 学 部					
			学級数	児 童 数			学級数	児 童 数			
				総数	男	女		総数	男		女
平成28年	1	47	17	299	148	151	10	160	81	79	

■保育園・幼稚園の状況

（平成28年4月1日現在）

（単位：園、人）

区 分	設置数	園 児 数			職員数
		総 数	3歳児未満	3歳児以上	
大町保育園	1	148	47	101	20
大町幼稚園	1	14	0	14	4
計	2	162	47	115	24

■平成28年国保加入状況

（平成28年4月30日現在）

（単位：世帯、人）

世帯数	総 数	退 職	一 般
1,110	1,825	64	1,761

■平成28年国民年金加入状況

（平成28年4月30日現在）

（単位：人）

総 数	1号被保険者	3号被保険者	任意加入者
1,065	766	290	9

■公営住宅配置状況（平成28年4月1日）

（単位：戸）

区 分	住宅名	建築年次	木 造	簡 平	中 耐	計
町 営	杉 谷	S.39～41	7	64		71
町 営	千 場	S.44～45		64		64
町 営	泉	S.46～47		24		24
町 営	京ノ尾	S.54～55			54	54
町 営	浦川内	S.56～58			48	48
計			7	152	102	261

■道路の現況（平成28年4月1日現在）

区 分	路線数	実延長	改良済延長	改良率(%)	舗装済延長	舗装率(%)
一級町道	10	17,984	17,666	98.2	17,984	100
二級町道	8	9,697	9,075	93.6	9,697	100
その他町道	56	26,430	24,483	92.6	26,334	99.6
計	74	54,111	51,224	94.7	54,015	99.8

資料：農林建設課

■ゴミ処理状況

（単位：人、トン）

	処理計画人口	処理人口	年間総排出量	年間総収集量
平成27年度	6,990	6,990	1,852	1,852

議会

■歴代議長

歴代	氏 名	在任期間
初代	三根 寛作	昭和22・5～昭和26・4
2	松田市兵衛	昭和26・5～昭和28・4
3	諸岡千太郎	昭和28・5～昭和30・4
4	岩渕 次郎	昭和30・5～昭和34・4
5	北川 繁	昭和34・5～昭和38・4
6	大串 隆保	昭和38・5～昭和42・4
7	永尾 新一	昭和42・5～昭和44・9
8	杉原 正明	昭和44・10～昭和46・3
9	永尾 新一	昭和46・5～昭和50・4
10	森木 靖明	昭和50・5～平成3・3
11	堺 源太郎	平成3・5～平成7・4
12	野村 芳勝	平成7・5～平成15・4
13	原田 謹吾	平成15・5～平成27・4
14	永尾 光次	平成27・5～現在

■歴代副議長

歴代	氏 名	在任期間	歴代	氏 名	在任期間
初代	諸岡千太郎	昭和22・5～昭和26・4	15	野村 芳勝	平成3・5～平成7・4
2	井上 勝次	昭和26・5～昭和28・4	16	古賀富士夫	平成7・5～平成11・4
3	北島 為一	昭和28・5～昭和30・4	17	中島 英人	平成7・5～平成13・6
4	北川 繁	昭和30・5～昭和34・4	18	南川 正明	平成13・7～平成15・4
5	大串 隆保	昭和34・5～昭和38・4	19	松崎 直文	平成15・5～平成19・4
6	一ノ瀬作男	昭和38・5～昭和42・4	20	山下 時三	平成19・5～平成23・4
7	杉原 正明	昭和42・5～昭和44・9	21	松崎 直文	平成23・5～平成27・4
8	森田 春次	昭和45・7～昭和46・4	22	藤瀬 都子	平成27・5～現在
9	森木 靖明	昭和46・5～昭和50・4			
10	大川内清秀	昭和50・5～昭和54・4			
11	松田 昭三	昭和54・5～昭和54・11			
12	森田 春次	昭和54・12～昭和58・4			
13	野村 芳勝	昭和58・5～昭和62・4			
14	村山 定	昭和62・5～平成3・4			

行政

■歴代町長

歴代	氏 名	在任期間
初代	前山 秀市	昭和11・1～昭和11・7
2	鶴崎 悦次	昭和11・8～昭和15・1
3	前山 秀市	昭和15・2～昭和19・1
4	大串又左衛門	昭和19・2～昭和19・11
5	中山 末市	昭和19・12～昭和22・1
代理	満岡 荘七	昭和22・2～昭和22・3
6	岸川 清次	昭和22・4～昭和26・3
7	三根 寛作	昭和26・4～昭和30・4
8	井上 勝次	昭和30・5～昭和34・4
9	馬場 徳二	昭和34・5～昭和38・4
10	藤井万四郎	昭和38・5～昭和46・4
11	梶原 卓馬	昭和46・5～平成7・4
12	武村 弘正	平成7・5～平成27・4
13	水川 一哉	平成27・5～現在

■歴代助役・副町長

歴代	氏 名	在任期間
初代	山下 豊太	昭和11・1～昭和12・9
代理	武富時之助	昭和12・12～昭和13・2
2	山口 保夫	昭和13・6～昭和17・5
3	武富時之助	昭和17・6～昭和20・5
4	田島芳太郎	昭和20・6～昭和21・12
5	山下 覚次	昭和22・7～昭和23・5
6	三好 文蔵	昭和23・5～昭和26・12
7	亀川 静次 水町 策恵	昭和26・12～昭和30・4
8	岸川 清次	昭和30・5～昭和34・4
9	南川 正行	昭和34・5～昭和42・6
10	北川 繁	昭和42・9～昭和46・9
11	三根 光男	昭和47・2～平成4・4
12	武村 晃	平成4・5～平成7・4
13	吉岡 史郎	平成7・6～平成12・3
14	西依 和則	平成12・6～平成24・7
15	松江 正幸	平成24・8～平成27・3

■歴代収入役

歴代	氏 名	在任期間
初代	小川内英次	昭和11・1～昭和11・10
2	三好 文蔵	昭和11・10～昭和19・10
3	小川内英次	昭和19・11～昭和26・11
4	秋永 勝馬	昭和26・11～昭和34・5
5	園田 芳太	昭和34・6～昭和42・6
6	梶原 熊男	昭和42・9～昭和46・9
7	田中 増夫	昭和47・2～昭和62・10
8	早田 知成	昭和63・4～平成4・4
9	武村 弘正	平成4・5～平成6・5
10	松田 之元	平成7・6～平成15・6

財政

■一般会計歳入歳出決算額の推移

(単位：千円)

区 分		年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歳 入	町 税		830,555	730,507	709,278	745,182	783,370
	地 方 譲 与 税		26,268	24,508	23,287	22,039	23,737
	利 子 割 交 付 金		1,483	1,185	1,099	1,063	903
	配 当 割 交 付 金		936	873	1,936	3,529	2,489
	株式等譲渡所得割交付金		190	236	2,700	1,658	1,950
	地 方 消 費 税 交 付 金		63,400	61,499	60,976	74,953	131,429
	自 動 車 取 得 税 交 付 金		4,200	5,263	4,478	2,031	3,002
	地 方 特 例 交 付 金		8,218	1,843	1,935	2,035	2,109
	地 方 交 付 税		1,490,690	1,381,482	1,474,370	1,481,766	1,586,396
	交通安全対策特別交付金		1,416	1,301	1,370	1,232	1,301
	分 担 金 及 び 負 担 金		38,336	40,549	33,617	35,683	38,562
	使 用 料		74,048	75,079	72,670	71,557	74,658
	手 数 料		16,233	16,047	16,159	15,481	15,861
	国 庫 支 出 金		323,189	352,647	1,260,514	427,163	292,698
	県 支 出 金		227,066	220,545	245,609	317,336	228,237
	財 産 収 入		9,629	17,819	12,792	11,960	12,300
	寄 附 金		260	2,560	11,566	1,549	38,170
	繰 入 金		17,237	32,378	224,841	346,185	124,463
	繰 越 金		100,848	85,171	68,660	81,383	62,902
	諸 収 入		77,610	86,308	93,256	82,697	81,906
	地 方 債		317,000	666,741	2,872,982	360,592	170,000
歳 入 合 計			3,628,812	3,804,541	7,194,095	4,087,074	3,676,443
歳 出	議 会 費		81,715	79,595	71,679	74,141	75,104
	総 務 費		664,645	567,844	903,741	544,131	758,223
	民 生 費		1,020,857	1,019,833	1,038,331	1,136,699	1,119,387
	衛 生 費		384,107	416,927	416,728	430,359	442,050
	労 働 費		47,967	27,792	50,548	53,317	12,343
	農 林 水 産 業 費		88,730	80,873	61,328	103,070	99,543
	商 工 費		55,842	55,957	53,748	51,368	79,511
	土 木 費		224,868	316,069	438,487	206,799	125,488
	消 防 費		138,478	159,439	139,811	308,641	132,007
	教 育 費		279,339	472,975	3,398,861	532,604	248,383
	災 害 復 旧 費			3,941	1,271		2,774
	公 債 費		457,092	454,636	488,114	483,043	458,515
	諸 支 出 金				65		
歳 出 合 計			3,443,640	3,655,881	7,062,712	3,924,172	3,553,328

資料：地方財政状況調査

財政

■後期高齢者医療特別会計

(単位：千円)

歳入		歳出	
区分	決算額	区分	決算額
後期高齢者医療保険料	57,942	総務費	290
使用料及び手数料	11	後期高齢者医療広域連合納付金	96,830
繰入金	39,271	諸支出金	83
諸収入	4		
繰越金	151		
合計	97,379	合計	97,203

資料：平成27年度決算書

■灌漑用水ポンプ施設維持管理事業特別会計

(単位：千円)

歳入		歳出	
区分	決算額	区分	決算額
財産収入	3,026	総務費	4,245
繰入金	1,219		
合計	4,245	合計	4,245

資料：平成27年度決算書

■水道事業特別会計

(単位：千円)

歳入		歳出	
区分	決算額	区分	決算額
営業収益	157,209	営業費用	181,903
給水収益	156,180	原水及び浄水	114,909
受託工事収益	0	配水及び給水費	19,363
その他営業収益	1,029	受託工事費	0
営業外収益	16,298	総係費	22,719
受取利息	15	減価償却費	24,912
一般会計繰入金	11,379	資産減耗費	0
長期前受金戻入	4,850	営業外費用	2,464
雑収益	54	支払利息	2,460
		雑支出	4
		特別損失	1,329
合計	173,507	合計	185,696

資料：平成27年度決算書

■国民健康保険特別会計

(単位：千円)

歳入		歳出	
区分	決算額	区分	決算額
国民健康保険税	156,204	総務費	11,096
使用料及び手数料	100	保険給付費	746,129
国庫支出金	298,983	老人保健拠出金	5
県支出金	56,854	介護納付金	47,459
療養給付費交付金	44,323	共同事業拠出金	227,703
前期高齢者交付金	269,199	保健事業費	9,214
共同事業交付金	269,248	基金積立金	0
繰入金	77,993	公債費	70
諸収入	1,430	諸支出金	42,347
		後期高齢者支援金	101,553
		前期高齢者納付金	68
		前年度繰上充用金	109,185
合計	1,174,334	合計	1,294,829

資料：平成27年度決算書

■町立病院事業特別会計

(単位：千円)

歳入		歳出	
区分	決算額	区分	決算額
医業収益	662,254	医業費用	756,003
入院	429,116	給与費	535,073
外来	158,864	材料費	63,967
その他	74,274	経費	117,166
医業外収益	105,073	減価償却費	38,715
特別利益	3,800	資産消耗費	299
		研究研修費	541
		長期前払消費税償却	242
		医業外費用	17,551
		特別損失	1,054
合計	771,127	合計	774,608

資料：平成27年度決算書

税務

■町税決算額

(単位：千円、%)

区分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
町民税	377,220	45	293,724	40	271,180	38	313,231	42	366,597	47
固定資産税	379,486	45	363,382	50	358,420	50	354,287	47	341,528	43
軽自動車税	17,494	2	17,319	2	17,303	2	18,001	2	17,713	2
町たばこ税	55,788	7	55,526	7	61,853	9	59,227	8	57,102	7
入湯税	567	1	556	1	522	1	436	1	430	1
計	830,555	100	730,507	100	709,278	100	745,182	100	783,370	100

資料：地方財政状況調査

大町町 組織機構図

大町町

町長	課 名	係 名	業 務 内 容
	総務課	庶務係	文書管理・行政事務・職員の給与及び選挙に関すること
		交通防災係	消防・防災及び交通安全に関すること
		財政係	財政に関すること
	企画政策課	まちづくり政策係	総合開発及び地域振興に関すること
		広報統計係	町政の広報・広聴及び統計に関すること
		商工観光係	商工業の振興及び観光・物産に関すること
	町民課	総合窓口係	住民登録及び各種証明・総合案内に関すること
		国保・年金係	国民健康保険・後期高齢者医療保険及び年金に関すること
		税務係	町税及び県民税の賦課・徴収に関すること
	福祉課	福祉係	障がい者や民生委員・児童委員に関すること
		高齢者支援係	高齢者福祉や介護保険に関すること
	子育て・健康課	子育て支援係	子育て支援や相談に関すること
		健康づくり係	各種保健事業や国保特定健診に関すること
	生活環境課	水道係	上水道に関すること
		環境衛生係	廃棄物・下水・ペットに関すること
	農林建設課	農政係	農林行政の復興及び有害鳥獣対策に関すること
		管財係	道路・河川・公営住宅の維持管理及び町有財産に関すること
		建設係	建築、土木工事の調査・設計施工及び災害復旧に関すること
	暮らし相談室		暮らしの相談に関すること
	会計課	会計係	公金の出納に関すること

教育委員会

教育長

教育委員会事務局	学校教育係	学校教育の援助奨励・振興及び学校給食に関すること
	社会教育係	区公民分館及び文化財、生涯スポーツに関すること

大町町議会

議会事務局

議会係	議会の事務に関すること
-----	-------------

農業委員会

農業委員会事務局

農業指導及び農地転用・農業者年金に関すること

選挙管理委員会

選挙管理委員会事務局

監査委員会

監査委員会事務局

固定資産評価 審査委員会

固定資産評価審査 委員会事務局

町制施行80周年を迎えて

昭和11年1月1日に大町村と福母村が合併し、大町町が誕生してから今年で80周年を迎えました。人に例えたら傘寿のめでたい年になります。

この80年の歩みは、多くの先達の英知とご努力の賜物であり、「躍動する豊かな明るい町」を目指し、ご尽力いただいた先輩各位のご功績に心から敬意と感謝を申し上げます。

先人たちが残された文化や知恵、貴重な遺産は今日の大町町に数多く息づいています。これらの大切な財産を受け継ぎながらも、変革を求め、あくなき挑戦を続けていくことが、より魅力的な郷土を創ることになると考えています。

今後、本格的にはじまる「地方創生」に向け、当町においても「地域特性を生かした魅力あるまちづくり」を推進するための5年間の「大町町まち・ひと・しごと総合戦略」、そして、「第4次大町町総合計画後期基本計画」を策定し、町の将来像「～絆～ふれあいあふれる元気なまち大町」の実現に向け、町民の皆さんと一緒に、町民が心から住んで良かったと思える「魅力あるまち・活力のあるまち大町町」を築いてまいります。

最後に、町制施行80周年を記念して発行いたしますこの冊子を通して、町内外の皆様は大町町の80年の軌跡をご覧いただき、当町の魅力を感じて、明るい未来にお力添えをいただきますようお願いを申し上げご挨拶とさせていただきます。



大町町長 水川 一哉



町章



町章(昭和35年10月制定)

「大・マ・チ」を図案化した町章は、大町町の将来の発展と繁栄を表したものです。



町木:キンモクセイ

昭和57年1月公募により決定



町花:三色すみれ

昭和61年3月公募により決定

〈理由〉
暖かい春を迎えたという感じがするところから、炭鉱閉山後、新しい町づくりを目指し、皆に愛される町花に相応しいことから選定。

2016 大町町 町勢要覧

発行年 平成28年

発行 佐賀県大町町

編集 大町町役場企画政策課

佐賀県杵島郡大町町大字大町5017番地

TEL 0952-82-3112

制作 株式会社三光



宮浦町から見た二本煙突